

☆中 国

経 営

煙台спанデックスの今後の戦略

煙台спанデックスはこのほど、第12次五か年計画期間において、特殊繊維を強化、規模拡大することを目標とした計画を発表した。その概要は以下の通り。

- ①今後5年間で20億元を投資し、2015年末までに、спанデックスの生産能力を年産5万ト、パラ系アラミド繊維の生産能力を年産1万ト、メタ系アラミド繊維の生産能力を年産8,000トに拡大する。
- ②製品の差別化率を高める。спанデックス製品では、超ファインデニール、原着спанデックス、耐熱спанデックス、高弾性спанデックス、衛材用спанデックスなどの特殊品の生産を拡大、差別化率を60%以上とする。メタ系アラミド繊維では特殊品の技術開発を優先的に進め、国防軍需、消防、保護など特殊工業分野での需要を満足させる。パラ系アラミド繊維では、通常規格製品を基礎として、超高強度、抗紫外線などの新品种を開発、同繊維の国産化を進める。
- ③原料供給のボトルネックを解決するため、原料建設を進める。重要素材の原料の自主生産へ積極的に参入する。
- ④アラミド繊維の産業チェーンを整備し、川下の加工企業との緊密な関係をつくり、原料供給だけにとどまらず、繊維、糸、生地、製品までの完備された産業チェーンを確立する。
- ⑤新型ハイテク繊維の開発に注力する。産学一体で、伝導繊維、炭素繊維、PPS繊維などの高機能繊維分野への参入を検討する。

なお、煙台спанデックスは、9月6日、高性能繊維の新規参入のうち、炭素繊維に関しては、国内の炭素繊維業界は、低レベルの計画が重複し、無秩序な競争が繰り広げられていることから、当面参入する考えはないことを明らかにしている。

☆インド

通 商

バンガラデシュからの繊維品輸入関税を撤廃

Manmohan Singh 首相はバンガラデシュを訪問し、同国との通商関係強化のため61品目の輸入関税の撤廃を発表した。うち46品目が衣料品を中心とした繊維製品。

バンガラデシュ政府は、インドからバンガラデシュへの輸出額が約30億ドルに対して、バンガラデシュからインドへの輸出額は4億ドルに過ぎないことを理由に格差是正のため、ここ1年の間、61品目の関税撤

廃を求めていた。これに対しインドは、南アジア自由貿易圏（Safta）協定に基づきこれら品目を保護の対象としていたが、今回の発表となった。

## ☆オーストリア

### 化繊設備

### Lenzing、TENCEL 生産工場の設備増強を完了

Lenzing グループは、リヨセル繊維 *TENCEL* を生産するオーストリアの Heiligenkreuz 工場の拡張が 3 年の増設工事を経て完了、*TENCEL* の生産能力が年産 2.5 万トから 6 万トに拡大したことを発表した。3 年間の投資総額は 6 千万ユーロ、従業員数も 200 名に増えた。

Lenzing グループは過去 15 年間で累計 2.5 億ユーロを Heiligenkreuz 工場の増設に投じている。同グループは更に、2015 年までに現在 14 万トである *TENCEL* の生産能力を 2 倍近い 27.5 万に拡大する計画である。

現在 Lenzing のみがリヨセル繊維 *TENCEL* を商業的に製造し、オーストリア Heiligenkreuz の他、英国 Grimsby（テキスタイル用途）、米国アラバマ州 Mobile（不織布用途）で生産している。

*TENCEL* は、衣料用途以外にもベッドパッドやマットレスパッドの中綿や衛生用途向け不織布、ハイブリッド車に搭載する電池のセパレーターとしても使用されている。

以 上